

2018年度製薬医学認定医(士)試験について

2018年11月1日

一般財団法人 日本製薬医学会

The Japanese Association of Pharmaceutical Medicine

目次

- 1) 受験資格
- 2) 受験申請
- 3) 申請手続き
- 4) 審査方法
- 5) 認定医(士)登録
- 6) 認定医(士)更新

1) 受験資格

製薬医学認定医または認定士の資格認定試験を受験するものは、次項の条件を満たす必要がある。(1-3及び5、あるいは1-4を満たすこと)

- (1) 医師免許証を有し、医師としての人格及び見識を備えていること（但し、認定士には適用しない）
- (2) 申請時において本会会員であること
- (3) 日本製薬医学会年次大会に1回以上の参加歴を有すること（原則とし、個別に相談可）
- (4) 日本製薬医学会が共催する製薬医学/PharmaTrain教育コース(2年制)の受講を修了している
- (5) 5年以上の製薬医学/医薬品開発市販後の実務歴を有する

2) 受験申請

- 申請書: JAPhMedのホームページより所定の書式をダウンロードして使用
- 申請時期: 2018年12月3日(月)から12月21日(金)まで
- 審査料: 20,000円
(原則、審査開始後の返金には対応しかねます)

3) 申請手続き(1)

申請方法:

1. 以下の書類をJAPhMed事務局へ送付する
 - 審査申請書: JAPhMedのHPからダウンロード
 - 審査料: 20,000 円 の振込みを行う(確認後、書類審査開始します)
2. 事務局から着信を通知する
3. 認定試験委員会による書類審査後、事務局から審査結果を通知する
4. 書類審査合格者に、受験番号及び受験日時・会場案内を事務局から送付する

3) 申請手続き(2)

申請手続き	2018年度実施スケジュール
申請書類受付期間	12月3日～12月21日 17時必着 (審査料: 20,000 円の振込みを行う)
申請書類審査期間	12月22日(木)～1月8日(木)
書類審査合格者	随時連絡、受験票送付
口頭試験を実施	1月27日(日) 午後 場所:(東京:日本橋ライフサイエンスビル3F)
結果通知	2月中旬

4) 審査方法

審査方針:

- 筆記試験および口頭試験の結果が優れていると総合判定した場合に、日本製薬医学会認定の製薬医学認定医または製薬医学認定士としての評価を付与する。
- 試験に不合格の場合、再受験を必要とする。

審査方法:

1.書面審査

- 審査申請書
- 会員および受験資格の確認

2.認定試験委員会による筆記および口頭試験*

- Multiple choice方式の筆記試験(60分を想定)
- 教育委員会および認定医からなる試験官3名による口頭試験を実施

*受験者全員に筆記口頭試験を実施します

5) 認定医(士)登録

- 筆記口頭試験の合否通知
 - 2月中旬にメールにて通知予定
- 認定医(士)登録
 - 合格者には、認定医(士)登録料(3万円)の振込みを依頼
 - 認定医(士)登録(3月1日を予定)
 - 認定医(士)証の送付

6) 認定医(士)更新

- ・ 製薬医学認定医(士)は、認定を受けた年か5年間 有効とする
- ・ 認定更新の条件は、認定を受けた年から5年間に日本製薬医学会年次大会に2回以上の参加歴あることとする
- ・ 認定更新料は20,000 円とする。
- ・ 当該年度の会費納入を更新の条件とする